

技術講演会のお知らせ

「実務に生かす 電源ラインのノイズ対策」

-理論を理解して、より効果的な対策につなげよう-

主催 名古屋市工業研究所
協賛 (公財)名古屋産業振興公社
中部エレクトロニクス振興会

工場や病院、学校など事業所における IoT システムの構築では、電子機器同士を結ぶ信号系がインバータ制御機器と共存する場面が多くなってきており、有効な電磁ノイズ対策を講ずることが必要となりつつあります。今回の技術講演会では、電磁ノイズ対策の第一歩としてノイズの発生・伝搬などの説明に始まり、アース、グラウンドやシールドなど、電源系に対する効果的なノイズ対策に関連した実務的な内容を重点に置き、ノイズトラブルの実態に応じた対策事例や実験デモを通じて実践的なノウハウを解説致します。特にインバータ搭載機器などの電磁ノイズのトラブル解決には有益な足がかりとなる内容です。皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時: 令和 5 年 11 月 16 日(木) 13:30~16:30
2. 場 所: 名古屋市熱田区六番三丁目 4 番 41 号(地下鉄名港線六番町下車③出口徒歩 3 分)
名古屋市工業研究所 管理棟 3F 第 2 研修室
URL <http://www.nmiri.city.nagoya.jp> (アクセスは裏面案内図をご参照下さい。)
3. 内 容: 「実務に生かす 電源ラインのノイズ対策」
-理論を理解して、より効果的な対策につなげよう-
(株)電研精機研究所 ノイズトラブル相談室 室長 大阿久 学 氏
 1. 電磁ノイズの基礎知識
ノイズトラブル/システム構成の把握/開閉サージ/PWM インバータ/インバータノイズ
 2. ノイズの伝搬
伝導ノイズと放射ノイズ/配電線とインピーダンス/ポインティングベクトル/ループとインピーダンス/ノーマルモードとコモンモード/ケーブルのツイスト/ノイズ伝搬径路
 3. ノイズ防止素子
ノイズ防止素子の分類/フェライトコア/LC フィルタ/アイソレーション素子/アイソレーショントランス/漏電ブレーカの誤動作事例
 4. アース、グラウンドとシールド
系統接地と保護接地/接地線のインピーダンス/表皮効果/回路のグラウンド/シールド
 5. ノイズ対策事例
対策の三要素/偶発的トラブル/発生源と被害装置への対策事例
 6. インバータノイズ対策実験デモ※終了後、当所設備見学の機会を予定しておりますので、併せてご覧下さい。
4. 参加費: 無 料
5. 定 員: 40 名 (~~状況により人数制限する場合がございます~~) 15 日(水)正午
6. 申込方法: 裏面参加申込書ご記入の上、令和 5 年 11 月 ~~13 日(月)~~までに FAX または電子メールでお申込下さい。開催当日の注意事項については参加申込書(裏面)をご覧下さい。参加票はございません。特に人数制限等の連絡がない限り、当日直接会場へお越し下さい(当日は 13:00 から会場受付開始)。
7. 申込先・連絡先: 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目 4 番 41 号
名古屋市工業研究所 情報・電子技術研究室 小田 究
TEL: (052)654-9929(直通)
FAX: (052)654-6788(代表)
e-mail: oda.kiwamu@nmiri.city.nagoya.jp

名古屋市工業研究所 交通案内

名古屋市営地下鉄 名港線
六番町下車③出口 徒歩3分

参加申込される方をお願い(注意事項)

- ・ 当所構内では状況に応じてマスク着用(推奨)、手指消毒、「三密」回避等の感染症防止のご対応をお願いします。
- ・ その他ご来所に際して特段のお願い事項を生じましたら、適宜電子メール等でお知らせします。



技術講演会「実務に生かす 電源ラインのノイズ対策」 参加申込書

情報・電子技術研究室 小田 宛 FAX:(052)654-6788

| | | |
|--|--|---------------|
| お名前 | | () 見学会参加を希望。 |
| ご所属(会社・部課名) | | |
| TEL/FAX | | |
| e-mail | | |
| () メールマガジンの配信を希望。 | | |
| ※当所メールマガジン(NMIRI 技術ニュース)では当所の事業や開催行事情報等を月1回配信しています。 | | |
| 表題の技術的内容に関して事前にご質問がありましたらお書き下さい。関係講義の後、講師が質疑応答の場または個別に回答いたします。 | | |
| () 個別回答を希望。 | | |
| | | |

※ご記入頂いた個人情報・質問内容については、主催者及び講師側で厳重に管理し、名古屋市工業研究所が主催する行事の趣旨に沿った目的のみに使用する事を申し添えます。